

大塚達宣選手が個人で市PR大使に

パリ五輪バレーボール男子日本代表・イタリアで新たな挑戦

市は、出演メディアやSNS、それぞれの特技などを活かして枚方の魅力を幅広くアピールする22組目のPR大使として枚方市出身のバレーボール選手・大塚達宣さんを委嘱する。大塚選手はバレーボール男子日本代表としてパリ五輪に出場。現在は同じく市PR大使を務める男子バレーボールクラブ「大阪ブルテオン」に所属しており、9月以降イタリア1部リーグ(セリエA)ミラノへの移籍が決まっている。大阪ブルテオン退団後も「イタリアからも枚方の魅力を発信していきたい」という本人からの声を元に、個人に委嘱するもの。

8月16日(金)午後1時から市役所別館4階市長応接室で就任式を行う。就任式では、イタリア1部リーグのミラノ移籍への意気込みなどとあわせ、パリ五輪での7位入賞の報告も行う予定。就任期間は令和7年3月末まで。

★大塚達宣選手は枚方市出身の23歳。山田小学校3年生の時、パナソニック パンサーズ(現大阪ブルテオン)の下部組織「パンサーズジュニア」に入団し、バレーボールを始める。市立中宮中学校から強豪の京都・洛南高校へ進学し、春の高校バレー(全日本高校選手権)でMVPを獲得、エースとしてチームを優勝に導いた。早稲田大学3年在学中の2021-22シーズンよりパナソニック パンサーズ(現大阪ブルテオン)に入団。当初からスターティングメンバーとして活躍し、同シーズンの最優秀新人賞、2022-23シーズンにベスト6を受賞。2023-24シーズンには、天皇杯優勝、Vリーグ準優勝達成に貢献した。9月以降、イタリア1部リーグ(セリエA)ミラノへの移籍が決まっており、更なる活躍が期待される。



★就任式

日時：8月16日(金)午後1時～2時

場所：市役所別館4階 市長応接室

出席予定者：大塚達宣選手、枚方市スポーツ協会、枚方市バレーボール連盟、枚方市等

★パリ2024オリンピック競技大会

バレーボール男子日本代表は、予選ラウンドを8位で通過、決勝トーナメント進出を果たし、準々決勝で世界ランキング2位のイタリアとフルセットの激闘の末に敗退。7位入賞が決定した。大塚選手は、予選ラウンド最終戦のアメリカ戦で石川祐希選手に代わり3セット目から出場し、日本はそのセットを奪取。決勝トーナメント進出に大きく貢献した。

<お問い合わせ>

市長公室 広報プロモーション課 ☎072-841-1258、FAX072-846-5341

観光にぎわい部 スポーツ振興課 ☎072-841-1412、FAX072-841-1278